



2019年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年3月29日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズホールディングス
 コード番号 2792 URL <http://www.honeys.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻 義久
 問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 西名 孝 (TEL) 0246-29-1111
 四半期報告書提出予定日 2019年4月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年5月期第3四半期の連結業績(2018年6月1日~2019年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年5月期第3四半期	35,078	△6.6	1,519	450.1	1,650	275.0	861	—
2018年5月期第3四半期	37,537	△3.9	276	△49.8	440	97.6	△223	—

(注) 包括利益 2019年5月期第3四半期 1,037百万円(—%) 2018年5月期第3四半期 △639百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年5月期第3四半期	30.91	—
2018年5月期第3四半期	△8.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年5月期第3四半期	35,919	30,527	85.0	1,095.61
2018年5月期	37,916	30,048	79.2	1,078.38

(参考) 自己資本 2019年5月期第3四半期 30,527百万円 2018年5月期 30,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2019年5月期	—	10.00	—		
2019年5月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年5月期の連結業績予想(2018年6月1日~2019年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,200	△8.1	3,400	30.7	3,400	19.3	2,050	950.4	73.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年5月期3Q	27,900,000株	2018年5月期	27,900,000株
② 期末自己株式数	2019年5月期3Q	36,962株	2018年5月期	35,962株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年5月期3Q	27,863,624株	2018年5月期3Q	27,865,227株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、次頁以降の添付資料をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年5月期第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、夏場にかけて自然災害が相次いで発生し景気の下押し圧力となりましたが、米国を中心に世界経済の回復が続いたことから、総じて底堅く推移しました。

当社グループが属する婦人服専門店業界は、西日本豪雨や7月の猛暑など自然災害に加え、冬物の実売期に暖冬傾向が続くなど厳しい状況が続きました。

このような状況の中、当社グループにおきましては、顧客満足度の向上を目指し、商品の品質と価格のバランスに意を注ぐとともに、適期の商品投入などMDの精度アップに努めました。

また、ミャンマーの製造子会社であるハニーズガーメント・インダストリー・リミテッドにおきましては、当社グループに高品質の商品を安定供給するため、生産性の向上を図りました。

なお、中国子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司につきましては、2018年9月末までにすべての店舗を閉鎖し、清算を開始いたしました。

当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高350億78百万円（前年同期比6.6%減）、営業利益15億19百万円（同450.1%増）、経常利益16億50百万円（同275.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億61百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億23百万円）となりました。

	2018年5月期 第3四半期 連結累計期間 (2017年6月1日から 2018年2月28日まで)	2019年5月期 第3四半期 連結累計期間 (2018年6月1日から 2019年2月28日まで)	増減	増減率
売上高 (百万円)	37,537	35,078	△2,458	△6.6%
営業利益 (百万円)	276	1,519	1,243	450.1%
経常利益 (百万円)	440	1,650	1,210	275.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益又は 親会社株主に帰属する 四半期純損失 (百万円)	△223	861	1,084	—

連結店舗数 (店舗数)	1,115	864	△251	△22.5%
-------------	-------	-----	------	--------

売上高につきましては、国内は昨年8月以降安定して客数が増加するなど堅調に推移しましたが、好麗姿（上海）服飾商貿有限公司において、全ての店舗を閉鎖したことにより減収となりました。

店舗展開につきましては、国内においては引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第3四半期連結累計期間末における国内店舗数は864店舗となりました。

収益面につきましては、中国の赤字額が減少したことに加え、国内は、第2四半期に続き課題のセール期も堅調に客数が増加したことから大幅増益となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<日本>

日本における売上高は339億70百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は19億93百万円（同80.8%増）となりました。第1四半期は自然災害の影響を受けましたが、第2四半期以降、品質と価格のバランスがお客様の支持を得て、増収増益となりました。

<中国>

中国における売上高は11億7百万円（前年同期比77.5%減）、営業損失は3億60百万円（前年同期は営業損失7億36百万円）となりました。店舗閉鎖に伴う売上高減少により減収となりましたが、営業終了に伴い損失額は大幅に縮小しました。

<その他>

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマー現地法人の事業活動を含んでおります。当第3四半期連結累計期間における営業利益は64百万円（前年同期は営業損失1億35百万円）となりました。

（注）好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用していません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べて、19億97百万円減少して359億19百万円となりました。これは、現金及び預金が増加し、売掛金、たな卸資産が減少したこと等によるものです。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べて、24億76百万円減少して53億92百万円となりました。これは、買掛金、短期借入金、未払法人税等、関係会社事業整理損失引当金が減少したこと等によるものです。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて、4億78百万円増加して305億27百万円となりました。これは、利益剰余金、繰延ヘッジ損益が増加し、為替換算調整勘定が減少したこと等によるものです。この結果、自己資本比率は85.0%となり、安定した財政状態を維持しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、国内、中国ともに当初計画通り着地する見込みであり、期初の予想値を据置きます。この結果、当連結会計年度の連結業績予想につきましては、2018年7月10日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,235,218	8,539,888
売掛金	3,062,909	1,740,516
たな卸資産	8,317,844	7,648,755
未収還付法人税等	90,664	97,729
その他	714,325	1,208,528
貸倒引当金	△6,117	△24,076
流動資産合計	20,414,845	19,211,341
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,276,142	6,141,447
その他	3,100,386	3,053,841
有形固定資産合計	9,376,529	9,195,289
無形固定資産		
その他	379,495	322,844
無形固定資産合計	379,495	322,844
投資その他の資産		
差入保証金	6,723,259	6,603,597
その他	1,030,186	600,470
貸倒引当金	△7,367	△14,071
投資その他の資産合計	7,746,079	7,189,996
固定資産合計	17,502,103	16,708,130
資産合計	37,916,949	35,919,472
負債の部		
流動負債		
買掛金	619,972	329,425
短期借入金	253,950	—
未払法人税等	822,566	90,011
ポイント引当金	4,880	9,493
関係会社事業整理損失引当金	432,096	91,293
資産除去債務	56,897	18,640
その他	3,176,659	2,326,295
流動負債合計	5,367,022	2,865,159
固定負債		
退職給付に係る負債	969,458	989,239
資産除去債務	1,522,451	1,521,672
その他	9,811	16,310
固定負債合計	2,501,720	2,527,222
負債合計	7,868,743	5,392,381

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,910	3,941,890
利益剰余金	22,109,043	22,413,254
自己株式	△38,494	△39,438
株主資本合計	29,579,259	29,882,506
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,079	12,827
繰延ヘッジ損益	46,563	624,089
為替換算調整勘定	280,147	△93,078
退職給付に係る調整累計額	128,156	100,744
その他の包括利益累計額合計	468,946	644,584
純資産合計	30,048,206	30,527,090
負債純資産合計	37,916,949	35,919,472

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年6月1日 至2018年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年6月1日 至2019年2月28日)
売上高	37,537,357	35,078,453
売上原価	16,633,220	15,452,101
売上総利益	20,904,137	19,626,352
販売費及び一般管理費	20,627,859	18,106,605
営業利益	276,277	1,519,747
営業外収益		
受取利息	3,339	5,793
受取配当金	509	528
為替差益	36,655	—
受取地代家賃	15,909	14,659
受取補償金	665	7,687
補助金収入	61,996	86,815
貸倒引当金戻入額	184	—
雑収入	76,880	92,443
営業外収益合計	196,141	207,927
営業外費用		
支払利息	22,722	5,677
為替差損	—	51,349
雑損失	9,507	20,021
営業外費用合計	32,230	77,048
経常利益	440,187	1,650,625
特別利益		
固定資産売却益	1,658	357
関係会社事業整理損戻入額	—	52,092
特別利益合計	1,658	52,450
特別損失		
固定資産除却損	89,161	63,322
減損損失	236,771	77,089
その他	—	21,035
特別損失合計	325,933	161,448
税金等調整前四半期純利益	115,913	1,541,627
法人税、住民税及び事業税	789,932	753,470
法人税等調整額	△450,532	△73,328
法人税等合計	339,400	680,141
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△223,486	861,486
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△223,486	861,486

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年6月1日 至 2018年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△223,486	861,486
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,446	△1,251
繰延ヘッジ損益	△496,166	577,526
為替換算調整勘定	111,590	△373,225
退職給付に係る調整額	△33,186	△27,411
その他の包括利益合計	△416,315	175,637
四半期包括利益	△639,802	1,037,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△639,802	1,037,123
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2018年6月1日至2019年2月28日)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年6月1日至2018年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,620,742	4,916,615	37,537,357	—	37,537,357
セグメント間の内部売上高 又は振替高	113,319	△6,507	106,811	704,315	811,127
計	32,734,061	4,910,108	37,644,169	704,315	38,348,485
セグメント利益	1,102,579	△736,629	365,949	△135,857	230,091

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	365,949
「その他」の区分の利益	△135,857
セグメント間取引消去	46,185
四半期連結損益計算書の営業利益	276,277

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ78,065千円、158,706千円の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において236,771千円であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2018年6月1日 至 2019年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	33,970,623	1,107,829	35,078,453	—	35,078,453
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	146,957	146,957	1,112,884	1,259,842
計	33,970,623	1,254,787	35,225,411	1,112,884	36,338,295
セグメント利益	1,993,781	△360,375	1,633,405	64,732	1,698,137

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,633,405
「その他」の区分の利益	64,732
セグメント間取引消去	△178,390
四半期連結損益計算書の営業利益	1,519,747

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額77,089千円を減損損失として特別損失に計上しております。